

令和 7 年 度

事業計画書

公益財団法人岡山県産業振興財団

I 令和7年度業務活動基本方針

県内の中小企業は、原材料・エネルギー価格の高騰や慢性的な人手不足に加え、カーボンニュートラルや急速に進展するデジタル化などへの対応が求められる中、事業継続に向けた生産性向上、付加価値の創出、人材の確保・育成が喫緊の課題となっています。一方で、こうした厳しい経営環境を新たなビジネスチャンスと捉え、果敢に挑戦する中小企業も着実に増えつつあります。

当財団では、こうした外部環境の変化を踏まえつつ、引き続き県内の産業振興の担い手として、これまでに蓄積したノウハウを生かしながら、経営支援、販路開拓、技術開発、スタートアップ支援など多角的なサポートを通じて、県内企業が抱える課題の解決を図るとともに、地域経済の発展に寄与できるよう取り組んでまいります。

経営支援部では、県内中小企業・小規模事業者に対する支援体制を強化するため、中小企業支援センターと岡山県よろず支援拠点が連携し、ワンストップでの相談対応の充実に努めます。また、中小企業の経営力の向上を図るため、事業継続計画（BCP）の普及・策定サポートや円滑な事業承継支援に加え、生産性向上に資する取組やデジタル推進人材の育成支援など、企業の競争力強化に繋がる取組を推進します。さらに、中小企業の人手不足を解消するため、生産ラインの自動化・デジタル化など業務効率化への取組や多様な人材活用につながる取組にかかる設備投資、システム導入を支援する施策を展開し、持続可能な成長を実現できるようサポートします。

創業予定者や創業間もない事業者に対しては、相談会やセミナーを通じて知識習得の機会を提供するとともに、創業経験者からのサポート等を通じて課題解決と成長を促進します。また、スタートアップ・ベンチャー企業等の事業の磨き上げ、ビジネスマッチングの機会や資金調達の際の提供等を通じて、成長段階で直面する課題解決を支援します。

大規模展示会や各種商談会を通じて、優れた県産品を有する県内企業（セラー）と百貨店等の仕入担当者（バイヤー）との商談機会を提供し、新たな販路開拓と拡大を支援します。

また、国内市場の縮小に伴い海外展開を目指す中小企業に対しては、国内での海外見本市や海外バイヤーとの商談会等、グローバルな販路開拓を支援します。

さらに、設備の割賦販売またはリースを通じて、中小企業の設備投資を支援します。

ものづくり支援部では、カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略の動きを県内企業の新たなビジネスチャンスにつなげるため、専属のコーディネーターを配置し、企業の関心が高い半導体や水素分野などにおいて、研究開発及び新製品開発から社会実装までの各フェーズで伴走支援を核とした支援を行います。

岡山大学内に設置している「岡山県 企業と大学との共同研究センター」では、専属コーディネーターを配置し、県内中小企業等と大学との連携を促進します。大学の知を活用することで企業の課題を解決し、技術開発力と企画提案力の向上を図ります。さらに、先端デジタル技術の活用を軸としたイノベーションの創出を促し、稼ぐ力の強化と優秀な若者の県内定着に向けた取組を進めます。

また、県内外での商談会の開催、各種展示会への出展、個別あっせん等（オンライン商談会を含む）を通じて県内企業の優れた加工技術等を広くPRし、新規取引先の開拓や広域的な受注機会の拡大を図ります。11回目となる「おかやまテクノロジー展（OTEX）」では、県内外企業とのマッチング機会を創出するとともに、高校生や大学生の来場を促し、地元企業の魅力を紹介する場を提供することで岡山での就労意欲の醸成を図ります。

企業が開発した技術や製品などは自社固有の経営資源であり、競争力の源泉となる「知的財産」が存在することから、その権利化や活用方法、知財を盛り込んだ経営戦略の立案等を関係部署と連携して支援します。

プロジェクト推進部では、「プロフェッショナル人材戦略拠点」において、企業訪問やセミナーを通じて、プロフェッショナル人材の採用や副業・兼業人材活用の普及啓発を行い、拠点活用事業者の増加を図ることにより、地域全体での外部人材活用の機運を醸成してまいります。

「中小企業活性化協議会」において、中小企業の駆け込み寺として借入金等の課題を抱えた中小企業の収益力改善や事業再生に向けた取組を幅広く支援するとともに、税理士等の民間専門家と連携して、中小企業の経営改善計画の策定を推進します。

「事業承継・引継ぎ支援センター」において、地域の支援機関や金融機関などの関係機関と連携し、事業承継に直面している中小企業等が抱える課題の解決に向けた適切な助言、情報提供、マッチング支援等を行い、事業譲渡や事業承継等の取組を促進します。

また、「中小企業活性化協議会」、「事業承継・引継ぎ支援センター」及び「よろず支援拠点」の3機関においては、引き続き相互連携を図り、円滑な相談案件の受け渡しや共同支援に努めます。

総務部においては、中小企業・小規模事業者の人材を育成するため、経営者から若手社員までを対象とした階層別研修や、分析力・改善力を向上させるためのテーマ別研修を実施します。女性やシニアの活躍をさらに後押しするための研修も実施します。また、急速に進むデジタル化に対応するための生成AIやWebマーケティングなどの研修、県内製造業の設計・開発・技術力を高めるための工作機械やCADシステムを利用した技術研修などを行い、企業ニーズに的確に答えてまいります。

IT化支援については、セキュリティに関するセミナーや生産性向上につながる研修会に加え、各種支援施策やイベント情報などを発信するためのポータルサイトを運営し、有益な情報発信に努めます。

また、グローバル人材の育成・確保を目指し、海外留学する学生の留学先での交流や実践活動を支援し、グローバルな視点を持った意欲ある人材の育成に取り組むとともに、県内大学に在籍しているアジアからの留学生を、母国との懸け橋となるビジネス人材として育成するため、(一社)岡山経済同友会及び県内8大学と連携し、人的ネットワークの構築、奨学金交付、インターンシップ等の事業を実施します。加えて、外国人材の受入を拡大するため、留学生を対象とした就活支援セミナーや「企業研究・就活準備フェス」などを実施し、

留学生と企業とのマッチングに取り組めます。

当財団では、複雑化・多様化する経営課題に中小企業が適切に対応できるよう、今後とも企業の皆様に寄り添った支援を行ってまいります。役職員一同、中核的かつ総合的な産業支援機関であるとの自覚を持って、「頑張る中小企業の応援団」として全力で取り組んでまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

Ⅱ 活力と創造性のある中小企業の育成（経営支援部事業）

中小企業等経営強化法に基づく認定支援機関である岡山県中小企業支援センターとして、よろず支援拠点と連携し相談業務及び伴走支援に取り組むとともに、県内中小企業の経営力の強化を図るため、他の支援機関とも連携しながら、経営革新、創業、販路開拓、事業承継、設備導入等の支援に取り組む。

また、深刻な人手不足や物価高騰等の課題に対応した支援を行うとともに、経営力向上や新たな事業へ挑戦する企業の育成を推進し、競争力のある事業や安定した事業の継続による雇用維持と人材確保を図り、中小企業の生産性向上と稼ぐ力の強化に向けた取組を後押しする。

1 岡山県中小企業支援センターの運営

総合相談窓口の運営（県委託事業）（予算額：31,177千円）

中小企業等の競争力の強化と県内産業の振興を図るため、幅広い課題に対して窓口相談に応じる。また、物価高騰や人手不足等の影響により現在抱えている経営課題等についてアンケート調査を通じて把握し、きめ細かい支援に繋げるとともに、現場改善や販路拡大等の生産性向上に資する支援を行う。

- ・窓口相談
- ・アンケート調査 3回
- ・専門家派遣 50社

2 経営革新の支援

経営革新計画の承認支援（県委託事業）（予算額：30,337千円）

中小企業者等が作成した経営革新計画の県による承認をサポートするため、審査及び指導助言を行う。また、計画実行中の企業に対し、指標達成に向けた課題の特定と解決を図る包括的な支援を行う。加えて、支援機関の計画策定支援能力の向上を図るため研修等を行うほか、計画終了企業のうち成果が顕著であり他の模範となる企業を表彰するなど、総合的な支援を実施する。

- ・審査及び指導助言 100件
- ・成長促進支援 5社
- ・策定支援研修 2回
- ・経営革新企業表彰 1回

3 事業継続力向上の支援

BCP（事業継続計画）の推進・策定支援（県委託事業）（予算額：5,380千円）

感染症による事業活動の寸断や南海トラフ巨大地震等への対応策として、BCPへの関心は高まっているものの、中小企業のBCP策定は依然として低調である。このため、中小企業のBCP策定を促進するとともに、策定済みの企業においてもBCPの見直しやブラッシュアップを行う仕組みを構築し、より実効性の高い計画の策定支援を行う。ま

た、県のBCP認定制度をサポートするために指導助言等を行う。

- | | |
|---------------|----|
| ・岡山県版BCP認定制度 | 1回 |
| ・セミナー、ワークショップ | 7回 |
| ・専門家派遣 | 3社 |

4 事業承継の加速化・企業成長への支援

(1) 事業承継の取組や課題解決を支援（県委託事業）（予算額：10,366千円）

事業承継の準備が進んでいない経営者を対象に、事業承継に関する理解を深めるためのフォーラム等を開催する。また、後継者や事業承継間もない経営者等を対象に、事業承継を契機とした企業の成長促進を企図した研修会を開催する。併せて、事業の競争力強化等を支援するために専門家を派遣し、事業承継を企業の成長に繋げる。

- | | |
|---------|------|
| ・フォーラム | 1回 |
| ・事業承継研修 | 1コース |
| ・専門家派遣 | 30社 |

(2) 後継者の育成（自主事業）（予算額：5,500千円）

中小企業の後継者等を対象に、経営者としての意識づくりを促す「後継者育成塾」を開催し、経営者になるための基礎知識と塾生相互のネットワークづくりを支援する。また、修了生で構成する「吉備継成会」の活動を支援する。

5 生産性の向上・人手不足対策への支援

(1) 人手不足対策等に向けた設備導入等の支援（県委託事業）（予算額：57,044千円）

人手不足に対応するため、生産ラインの自動化・デジタル化などの業務プロセスの改善や業務効率化への取組、女性、若年層など多様な人材の活用につながる取組を行う中小企業に対し、必要な経費の一部を補助する。

- ・補助金の受付、審査、進行管理、現地検査等

(2) DX推進人材の育成（県委託事業）（予算額：13,670千円）

DXの推進は生産性向上に有効な手段であるが、知識を持った人材が不足し、取組が進んでいないケースが多いことから、専門家支援の下、勉強会や実践型研修を開催し、DX推進人材の育成を支援する。

- | | |
|-----------|-----|
| ・勉強会の開催 | 3回 |
| ・実践型研修 | 10社 |
| ・成果発表会の開催 | 1回 |

6 岡山県よろず支援拠点の運営（国委託事業）（予算額：182,117千円）

本部及びサテライトオフィスにおいて、小規模事業者を中心とした来所及びWeb型の窓口相談を実施し、事業者の課題分析、解決策の提示、フォローアップを行う。また、金融機関、商工会議所、商工会等と連携し、相談者が来訪しやすい日時、場所での「出

前よろず支援拠点」を開設する。

- | | |
|-------------|------|
| ・セミナー等の開催 | 13 回 |
| ・支援事例発表会の開催 | 1 回 |

7 起業・創業の支援

(1) 起業家人材の育成支援（県委託事業）（予算額：7,066 千円）

創業予定者や創業間もない者を対象に、各種の相談対応、創業時に必要な基礎知識・事業計画作成に関する研修、及びメンターとの意見交換会等を実施する。また、岡山県女性創業サポートセンターにおいて、各種相談対応や情報提供を行うなど、女性課題に寄り添ったセミナーを開催する。加えて、公的な創業支援機関で構成される「創業者応援団連絡会議」において、情報交換や、セミナーを開催するなど、総合的な創業支援を推進する。

- | | |
|---------------------|-----|
| ・支援機関連絡会議の開催 | 2 回 |
| ・分野別ミニ創業塾/事業計画書作成研修 | 9 回 |
| ・創業セミナー | 3 回 |
| ・メンターとの意見交換会等 | 4 回 |

(2) ベンチャー企業の育成支援（県委託事業）（予算額：4,620 千円）

成長が期待されるベンチャー企業を対象に、ハンズオン支援を行うとともに、ベンチャーキャピタルや金融機関等とのマッチング会を通じてビジネスパートナー等との出会いの場を提供し、事業発展を支援する。また、学生のベンチャーマインド醸成を目的とした、学生と起業家の交流会等を実施する。

- | | |
|--------------------------|-----|
| ・連絡会議の開催 | 3 回 |
| ・学生向け起業家講演等 | 2 回 |
| ・ベンチャーキャピタル、金融機関とのマッチング会 | 2 回 |
| ・創業相談会 | 1 回 |

(3) スタートアップ・ベンチャーの成長支援（県委託事業）（予算額：9,742 千円）

県内のスタートアップ・ベンチャー等を対象に、事業の磨き上げを行うメンタリング支援を行い、さらなる事業展開を支援する。また、ビジネスマッチングや資金獲得を図ることを目的に、首都圏でのピッチイベントへの登壇を支援する。

- | | |
|-----------|-----|
| ・メンタリング支援 | 5 者 |
|-----------|-----|

(4) 地域課題解決型起業の支援（県委託事業）（予算額：12,373 千円）

地域課題の解決を目的とした起業、事業承継、第二創業を行う者に対し、必要な経費の一部を補助する。また、起業希望者の掘り起こしや、事業の立ち上げから起業後の事業継続まで切れ目なく伴走することにより、多様化する地域課題の解決を目的とした起業等を促進する。

- | | |
|-----------------------|--|
| ・補助金の受付、審査、進行管理、現地検査等 | |
|-----------------------|--|

8 販路開拓・拡大支援

(1) 首都圏等への販路開拓支援（県委託事業）（予算額：12,819 千円）

首都圏等における新たな市場ニーズをつかみ、メーカーや小売店等との接点を積極的に広げるため、商談会の開催、大型見本市への出展支援により販路開拓を図る。

- ・大都市圏へ向けた商談会開催 3 回
- ・大都市圏での大型見本市出展 1 回

(2) 海外への販路開拓支援（県委託事業）（予算額：14,453 千円）

輸出商社等との商談会の開催及び海外向け大型見本市への出展支援により、海外への販路開拓を図るとともに、海外展開における課題の把握や市場ニーズ等の情報収集を行うことで、海外へ新たな市場を求める県内企業の販路拡大を支援する。

- ・輸出商社等との商談会開催 1 回
- ・海外向け大型見本市出展 1 回

(3) 新商品等の販路開拓支援（おかやま地域ブランドの魅力発信!!事業）（自主事業）（予算額：29,300 千円）

重要な地域資源である県産の食品について、オンライン及び対面による商談会や県内展示商談会の開催、大型見本市への出展、テストマーケティング等を通じて、競争力を有する地域産品の創出や需要拡大を推進し、地域ブランドの形成を後押しする。

- ・商談会の開催 2 回
- ・県内展示商談会の開催 1 回
- ・大型見本市への出展支援 1 回
- ・テストマーケティングの実施 1 回

9 設備導入の支援

(1) 設備貸与事業による設備投資の支援（割賦損料補助は県補助事業）（予算額：881,876 千円）

中小企業等が希望する設備を財団が購入し、企業にリース又は割賦販売することにより、設備導入を支援する。設備貸与枠 8 億円の内 1 億円分については、5 年間を限度に損料を補助することで、創業者や経営革新に取り組む企業等を支援する。

- ・新規のリース及び割賦販売枠 8 億円

(2) 小規模企業者等設備導入資金貸付事業費等補助金（県補助事業）（予算額：14,070 千円）

設備貸与先及び被災中小企業施設・設備整備支援事業における無利子貸付先に対し、巡回訪問等により経営状況の把握を行うとともに、正常償還に向けて必要な助言や支援策を講じる。

1 0 被災中小企業施設・設備整備支援事業（基金事業）（予算額：27,383 千円）
平成30年7月豪雨により被害を受け、施設・設備の復旧等を行うためのグループ補助金の自己負担部分への無利子貸付を行った中小企業の債権管理業務を行う。

1 1 中小企業の競争力強化対策事業（県委託事業）（予算額： 708 千円）
経営革新資金及び働き方改革応援資金の利用を希望する企業に対して、融資に必要な事業計画の審査、県への推薦、その後のフォローアップを一体的に実施し、経営革新、生産性向上に取り組む中小企業の競争力強化を支援する。

1 2 中小企業高度化事業に係る診断・助言（県委託事業）（予算額： 8,069 千円）
「中小企業高度化事業」を利用している協同組合等に対し診断・助言を行う。
・事後助言、運営診断 3 件
・フォローアップ 1 件

1 3 中小企業高度化資金・近代化資金の債権管理電算データ保守管理（県委託事業）
（予算額： 3,752 千円）
岡山県中小企業高度化資金及び岡山県中小企業設備近代化資金に係る債権管理データの管理、電算システムの保守に関する業務並びにこれら債権に附帯する業務を行う。

Ⅲ コーディネート機能を発揮し新産業を創出（ものづくり支援部事業）

県内中小企業が、市場ニーズに応じた製品やサービスを迅速に開発しタイムリーに市場に投入することができるよう、企業や大学などが有する開発ニーズや技術シーズのマッチングによる研究開発から知的財産の活用、販路拡大までの総合的支援を推進する。

特に、おかやまグリーン成長戦略を推進するための専属コーディネーターを配置し、今後、成長が期待される半導体や水素分野の専門家を招聘した勉強会や先進企業等の視察を行い、新技術・新製品の開発等に向けた共同研究等を促進する。

また、全国の発注企業に対して県内受注企業の優れた加工技術等を広くPRし、新規取引先の開拓、広域的な受注機会の拡大を図る。例年、好評を博している「おかやまテクノロジー展（OTEX）」を引き続き開催する。

1 産学官連携の推進

（1）技術研究会の活動支援（基金事業・自主事業）（予算額： 8,038 千円）

分野別技術研究会（岡山県食品新技術応用研究会、岡山県精密生産技術研究会、おかやまバイオアクティブ研究会、ハートフルビジネスおかやま）について、産学官連携のもとで研究開発や交流活動を支援し、組織の活性化を図りながら、研究成果の発信と産業界での活用を目指す。

・講演会、シンポジウムの開催、先進事例視察などの活動支援

（2）異業種交流活動の支援（基金事業・自主事業）（予算額： 2,130 千円）

岡山県異業種交流プラザ協議会（10 グループ・196 人）の活動をコーディネートし、会員相互の交流の促進や新事業創出の促進を図る。また、'82 岡山県技術交流プラザ、'84 岡山県技術交流プラザ、'91 岡山県技術・市場交流プラザの活動を支援する。

・特別セミナーの開催 1 回

・「プラザのつどい」の開催 1 回

2 研究開発の支援

（1）きらめき岡山創成ファンド（県補助事業）（予算額： 79,000 千円）

新技術・新製品の研究開発を助成することで、県内企業の成長を支援する。また、自動車関連サプライヤーの既存技術のEV対応に向けた研究開発も支援する。

・採択 7 件（うちEVシフト対応 2 件）

（2）成長型中小企業等研究開発支援事業（国補助事業）（予算額:138,936 千円）

製造業の国際競争力の強化と新たな事業の創出を目指し、鋳造、鍛造、切削、めっきといった中小企業のものづくり基盤技術の高度化について、革新的でハイリスクな研究開発から事業化に向けた取組を一貫して支援する国の補助事業を活用し、以下の研究開発を推進する。

・布地の『肌触りと耐久性』評価装置、評価方法の開発

- ・空気圧人工筋によるアクティブ支援を電源を用いず実現する衣服型アシストスーツの開発
- ・リサイクル性向上・製造時の環境負荷低減による脱炭素の実現と、快適で高機能な自動車シート部品の開発
- ・抗炎症食品としてのSAC高含有ニンニク粉末の開発

(3) おかやまグリーン成長支援事業（県委託事業）（予算額:37,743 千円）

カーボンニュートラルの実現に向けた動きを県内企業のビジネスチャンスにつなげるため、セミナーによる情報提供や専門家を招いた勉強会等を通じて、成長分野別コンソーシアムの育成促進を図る。さらに、専属コーディネーターを設置し、コンソーシアムの運営支援やグリーン成長研究開発プロジェクト創成事業について伴走支援し、成長が期待される新たな分野での研究開発・製品開発を促進する。

- | | |
|---------------|-----|
| ・グリーン成長セミナー | 1 回 |
| ・ニーズ・シーズ発信会 | 1 回 |
| ・コンソーシアム勉強会 | 4 回 |
| ・先進企業の視察 | 2 回 |
| ・LCA対応セミナー・研修 | 1 回 |

(4) 研究開発促進事業（県委託事業）（予算額： 8,044 千円）

コーディネーターを設置し、イノベーションに挑戦する企業のニーズを捉え、研究開発から販路開拓の各段階で適切なアドバイスや専門家の派遣、産学官や企業間の連携調整を行うなど、研究開発の促進体制を強化する。また、国、県等の競争的資金について、説明会を開催して周知するとともに、申請前から採択に至るまで伴走し、イノベーションを売上げに結実するまで支援する。

- | | |
|---------------------|-----|
| ・研究開発等の企業支援制度説明会の開催 | 1 回 |
|---------------------|-----|

(5) 先進加工技術力セミナー事業（県委託事業）（予算額： 3,562 千円）

県内ものづくり企業が、グリーン成長戦略14分野である半導体、水素、航空機などの業界で必要とされる技術の革新に遅滞なく対応していくため、指針技術動向等のセミナーを開催し、先進加工技術力の向上を支援する。

- | | |
|-------|-----|
| ・セミナー | 3 回 |
| ・実習 | 1 回 |

(6) モノづくりデザイン活用セミナー事業（県委託事業）（予算額： 804 千円）

県内ものづくり企業を対象に、デザイン戦略を有効に活用して自社製品を開発・展開している企業やプロダクトデザイナー・クリエイター等を講師に招き、プロダクトデザインを導入した製品開発を促進するためのセミナーを開催する。

- | | |
|-------|-----|
| ・セミナー | 1 回 |
|-------|-----|

(7) 技術振興事業（基金事業）（予算額： 4,000 千円）

ものづくり産業の活性化を図るとともに、今後成長が期待される産業分野への進出を促進するため、研究開発や経営革新等、中小企業の総合的な支援を行うことにより、本県産業の高度化と競争力の高い産業集積の形成を図る。また、県内企業が、岡山リサーチパークに関係する企業・機関の研究成果や県内大学の研究成果を活用できるよう、シーズ発表の機会を創出する。

(8) E V 関連部品開発等支援事業（県委託事業）（予算額： 29,871 千円）

県内自動車関連企業が、E V の普及により新たに必要となる部品の製造や技術に対応できるよう、E V の情報発信セミナーや専門家派遣を実施し、企業の技術開発を後押しする。また、脱炭素や安定的な調達の観点から注目される新素材の加工技術等を取得するため、自動車メーカーの技術者を県内企業へ派遣し、E V 構造研究を促進する。

- | | |
|---------------------------|-------|
| ・ E V 関連技術等情報発信セミナー開催 | 6回 |
| ・ E V の構造研究等（車両分解・技術者派遣等） | 10社 |
| ・ 新素材等活用研究支援（セミナー・視察） | 1回・2回 |
| ・ E V 技術開発企業への専門家派遣 | 8社 |

(9) サプライヤー販路拡大支援事業（県委託事業）（予算額： 21,543 千円）

世界的なE V シフトが進む中、各自動車メーカー等はサプライチェーンの見直しを行っており、新たな取引先確保の好機であると考えられる。このため、多様なマッチング機会を創出し、県内サプライヤーの販路拡大を後押しすべく、展示会への出展支援等を実施する。

- | | |
|----------------------|----|
| ・ 展示会出展等による開発成果の P R | 2回 |
| ・ 技術提案会の開催 | 2回 |

(10) 自動車関連企業の新分野進出支援事業（県委託事業）
（予算額： 9,796 千円）

E V シフト等により、内燃機関係部品（エンジン、マフラー等）を製造する県内サプライヤーは、自社製品のニーズが減少することが懸念されることから、新たな分野に挑戦し、経営の多角化を図るため、新分野進出に向けた取組を実施する。

- | | |
|-----------|----|
| ・ 企業視察 | 1回 |
| ・ ハンズオン支援 | 5社 |

(11) 自動車関連企業総合発展支援事業（県委託事業・自主事業）
（予算額： 30,574 千円）

「C A S E」など、自動車産業における開発環境はめまぐるしく変化しており、県内サプライヤーは、車両電動化に向けた製品・技術の開発や、新分野進出に向けた取組が必要となっている。このため、自動車メーカーに勤務経験がある自動車コーディネータ

ーを中心に、開発人材の育成やデジタル技術の活用スキル向上を進めるとともに、その取組を岡山県自動車関連企業ネットワーク会議と連携し、支援していく。

- ・コーディネーターの配置
- ・開発人材育成研修 座学6回、実地3回
- ・開発ソフト等スキル向上研修 4回
- ・企業間連携促進支援事業（補助金） 10社
- ・岡山県自動車関連企業ネットワーク会議の運営
- ・共同研究等の推進（分科会の運営）

（１２）CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業

（地域支援拠点運営事業）（国委託事業）（予算額：13,990千円）

自動車業界では、技術潮流の変化である「CASE」への取組が求められており、県内サプライヤーのEVシフト等を支援するため、常設および出張による相談窓口を設置し、セミナーや専門家派遣を実施するための地域支援拠点を運営する。

- ・相談窓口の運営（常設・出張）
- ・セミナーの実施 2回
- ・実地研修 2回
- ・専門家派遣 5社

3 ものづくり企業の成長の推進

デジタルマーケティング等を活用した中堅企業への成長支援事業（県委託事業）

（予算額：29,671千円）

プロジェクトマネージャーを中心とした支援チームにより、自社製品の開発や販路拡大など企業の「稼ぐ力」を強化し、企業の売上高の増加を通じた付加価値額の向上を図る。また、変化するビジネス環境に合わせて、デジタルマーケティング等の新たな手法も取り入れた支援を図る。

- ・支援チームによる専門的支援 5社
- ・過年度分継続的フォローアップ
- ・セミナー、個別相談会の実施 2回
- ・成果事例集の作成

4 産業クラスター計画の推進

（１）循環型産業クラスター計画の推進（県委託事業）（予算額：18,637千円）

産業廃棄物を循環資源として活用する新技術・新商品の開発等により、環境産業の振興を図ることを目的に、中四国環境ビジネスネット（B-net）を設置しており、産学官の連携により、広域でのビジネスマッチングやセミナーを開催する。

また、プロジェクト会議を開催し、専門家等の指導や助言、関係企業による先進的事例の考察、3R推進員等との意見交換、新規プロジェクトの創出に繋がる活動・研究を行う。

・ B - n e t フォーラムの開催	1 回
・ プロジェクト会議の開催	2 回
・ 全国規模展示商談会への出展	1 回
・ 地域ミニエコタウン事業承認審査委員会	2 回

(2) 晴れの国 C N F 連絡会運営事業 (県委託事業) (予算額: 6,044 千円)

県内外の企業、公設試験研究機関、国立研究開発法人等との連携を図り、C N F 及び C N F 利用製品の実用化に向けた研究開発の推進、人的ネットワークの拡充、企業間のマッチング、勉強会の開催等を行う。

・ フォーラム等開催	2 回
・ 勉強会開催	3 回

5 岡山リサーチパークの周知活動 (基金事業・県委託事業) (予算額: 8,186 千円)

(1) 小中学生 (家族) 向け一般公開

岡山リサーチパークを中心とした研究活動を一般に公開することで、広く県民に存在を周知する。また、新技術のすばらしさ、科学技術の重要性の認識を目的に、主に小中学生を対象とした日常では体験できない科学技術の発見・感動の場を提供する。

(2) 岡山リサーチパーク研究展示発表会開催事業

県内研究者の技術シーズをテクノサポート岡山において公開することで、県内研究者と県内企業とのマッチングを進め、企業の新事業展開や事業成長を支援する。

6 大学と連携した地域産業の支援

産学イノベーション創出事業 (県委託事業) (予算額: 47,700 千円)

大学などの高等教育機関の知の活用により、新たな技術課題に対応しながら成長・発展を目指し、中小企業を中堅企業へと押し上げていくため、「岡山県 企業と大学との共同研究センター」を岡山大学内に設置し、県内企業の技術開発力等の向上、共同研究の事業化に向けた包括的な支援を行う。

- ・ 大学研究室学生 of 共同研究先企業への派遣
- ・ 産学連携スタート補助金
- ・ 企業と大学との縁結び事業の開催
- ・ 共同研究事業化推進リーダー育成研修の開催
- ・ コーディネーター情報交換会の開催

7 下請企業の取引あっせん

(1) 取引情報の収集提供 (県補助事業)

(予算額: 124,964 千円※(1)～(3)の合計額)

県内中小企業等の優れた加工技術を県内外発注企業に広く P R し、新規取引先の開拓支援を行うなど、下請企業の取引あっせんで推進する。

また、県内中小企業等の加工技術や設備等の情報を収集し、県内下請企業の新規取引先を開拓し、広域的な受注機会の拡大を図る。

(2) 国内商談会等の開催（県補助事業、自主事業）

県外発注企業を岡山県に招聘し、商談会を開催するとともに、全国規模の見本市への出展、県内中小企業と大都市圏へ出向いて現地商談会等を開催し、新規取引先の開拓を支援する。また、原材料費・エネルギー等のコスト上昇や賃上げに対応した適正な価格転嫁を実現するために、価格転嫁交渉に係る支援を行う。

- | | |
|---|-------------|
| ① 広域商談会の開催（岡山） | 1 回 |
| ② 中国ブロック合同商談会の開催（山口） | 1 回 |
| ③ 大都市圏企業との現地商談会の開催
（東京、愛知、大阪、広島、香川、福岡） | 6 回 |
| ④ 地域見本市等への出展（東京、福岡） | 2 回 |
| ⑤ 大企業での展示商談会の開催 | 1 回 |
| ⑥ 価格転嫁交渉に係るセミナー・相談会の開催 | 1 回 |
| ⑦ サポートーズ・ミーティング（東京、大阪） | 2 回（一部自主事業） |

(3) 県外調査員を配置した下請け取引支援事業（県委託事業）

県外調査員を4名（関東、東海、九州外）配置し、県内企業のニーズや受注能力に見合った発注案件の収集を各地域で展開し、県内企業との個別あっせん、オンライン商談会等を開催し、新規取引先開拓を支援する。

(4) 航空機関連産業の誘致推進支援（県委託事業）（予算額:10,630 千円）

県内企業の航空機分野への進出や展示商談会出展といった支援を通じ、航空機関連企業に対して、県内企業の技術力や立地環境をPRし、航空機関連企業の誘致を推進する。

- | | |
|------------------------|-----|
| ・エアロマート名古屋 2025 への出展 | 1 回 |
| ・航空機関連産業情報発信セミナーの開催 | 1 回 |
| ・JISQ9100 認証取得費用の補助 | |
| ・航空機関連企業の視察、商談会の開催 | 1 回 |
| ・航空機産業ゾーンへの企業立地セミナーの開催 | 1 回 |

(5) おかやまテクノロジー展開催事業（県委託事業）（予算額:78,605 千円）

県内ものづくり企業の一層の販路拡大に取り組むため、県内企業等を一堂に集め、その優れた加工技術力や技術開発力を県内外のメーカー等に向けてPRを行う「第11回おかやまテクノロジー展」を開催する。

8 岡山県内中小企業の景況調査（県委託事業）（予算額: 887 千円）

県内中小企業の景況状況を定期的に把握するため、年間4回（5月・8月・11月・2月）、750社を対象にアンケート調査を実施し、調査報告書を作成する。

- 9 下請かけこみ寺（相談・ADR業務）事業（民間委託業務）（予算額： 164 千円）
中小企業が抱える取引上の様々な悩み等を円滑に解決するため、「下請かけこみ寺」を設置し、相談及び必要な経費等の管理を行う。

- 1 0 岡山県自立化推進研究会等の活動支援（自主事業）（予算額： 1,932 千円）
県内の中堅下請企業で構成する「自立化推進研究会」（4 グループ 68 社）及び共同受注グループ（2 グループ 40 社）の活動を支援する。

① 90 岡山県自立化推進研究会	例会 5 回
② 92 岡山県自立化推進研究会	例会 5 回
③ 94 岡山県自立化推進研究会	例会 6 回
④ ウイング岡山 21	例会 5 回
⑤ ウイングウィン岡山	例会 6 回
⑥ メディカルネット岡山	例会 4 回

- 1 1 知的財産を活用したものづくりの推進

- （1）知財総合支援窓口運営業務（民間委託事業）（予算額：39,836 千円）

「岡山県知財総合支援窓口」を設置し、中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題について、窓口支援担当者が相談に応じ、知財専門家等を活用して課題解決を図る。

- （2）中小企業外国出願補助金（国補助事業）（予算額： 5,323 千円）

県内中小企業が海外展開支援の一環として行う、産業財産権に係る外国出願に要する経費の一部を助成する。

- （3）地域中小企業外国出願支援事務事業（県補助事業）（予算額： 550 千円）

県内中小企業の外国出願補助金制度の活用に係る相談や、当該補助金申請の受付及び交付等の事務手続きを行う。

IV 国等のプロジェクト支援（プロジェクト推進部事業）

岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点とは、民間人材ビジネス事業者と連携し、プロフェッショナル人材の活用による攻めの経営や生産性の向上を支援する。

また、岡山県中小企業活性化協議会及び岡山県事業承継・引継ぎ支援センターは、中小企業の事業再生や事業承継を支援するため、「産業競争力強化法」に基づいて国が設置する公的な機関であり、中小企業の経営改善及び事業承継の促進に努める。併せて、岡山県よろず支援拠点を含めた3機関の連携を密にし、円滑な相談案件の受け渡しや共同支援に取り組む。

1 プロフェッショナル人材の活用（県委託事業）（予算額： 57,857 千円）

県内中堅・中小企業に対し、企業が抱える経営課題を解決するために、プロフェッショナル人材（副業・兼業人材を含む）を民間人材ビジネス事業者と連携してマッチングすることで、人材面から経営革新を推進する。

また、金融機関や各種支援機関等とも積極的に連携し、拠点の存在を広く周知することで、新規活用企業の獲得に努め、地域全体でのプロフェッショナル人材活用の機運を醸成していく。

- ・民間人材ビジネス事業者、金融機関、支援機関等による戦略協議会 4 回
- ・民間人材ビジネス事業者に対する企業プレゼン 12 回
- ・副業・兼業人材活用セミナー 2 回

2 中小企業等の活性化支援

（1）中小企業活性化協議会事業（国委託事業）（予算額： 236,695 千円）

「地域全体での収益力改善、経営改善、事業再生、再チャレンジの最大化」を追求するため、金融機関、民間専門家、各種支援機関と連携し、「中小企業の駆け込み寺」として幅広く中小企業等の相談に対応する。

このうち、財務や事業の見直しが必要と判断した場合は、公認会計士等の外部専門家と個別支援チームを編成し、金融機関との調整や再生計画の策定等を支援する。

- ・国、県、支援機関、金融機関、専門家等による全体会議 1 回
- ・サテライト相談会 23 回

（2）経営改善計画策定支援事業（民間委託事業）（予算額： 72,372 千円）

経営改善・事業再生を支援するため、「中小企業等経営強化法」に基づく「認定支援機関」に対し、「計画策定費用」及び「フォローアップ費用」の一部を負担する。

3 事業承継・引継ぎ支援センターによる事業承継支援（国委託事業）

（予算額： 120,885 千円）

事業承継全般に関する相談をワンストップで受け付け、親族内承継と第三者承継を総合的に支援する。

親族内承継については、地域の支援機関や金融機関と連携し、事業承継診断等により早期・計画的な事業承継の準備を働きかけるとともに、事業承継計画の策定を支援する。

また、第三者承継については、後継者不在の中小企業に対して、事業譲渡に関する情報提供、助言及びマッチングを支援する。

- | | |
|---------------|----|
| ・事業承継ネットワーク会議 | 1回 |
| ・事業承継ワーキング会議 | 4回 |
| ・事業承継研究会 | 4回 |

V 産業人材の育成と情報化支援等（総務部事業）

新入社員から経営幹部までを対象とした階層別研修や、ものづくり人材、IT人材などそれぞれの分野に特化した人材の育成カリキュラムを提供し、人材育成の観点から支援することで、県内中小企業の経営力の底上げを図る。

1 産業人材の育成

（1）産業人材育成事業（県委託事業）（予算額:29,755 千円）

女性・シニアの活躍できる環境整備、デジタル技術を活用した生産性向上、現場でサービスを提供する「人」の付加価値向上など、若手から経営者までを対象とした各種研修を実施し、県内中小企業の稼ぐ力の向上を促進する。

・産業人材育成研修の開催 62 コース

（2）ものづくり人材に必要な人材育成（県委託事業）（予算額：6,049 千円）

高度技術を習得する礎となる基礎的な内容や、実践的な内容について、幅広い知識と技術が習得できる研修機会を提供し、新たな事業を創出できる人材の育成を支援する。

・実証講義 20 コース

（3）新入社員の育成（自主事業）（予算額：1,275 千円）

中小企業に採用された新入社員を対象に、社会人としての基本的なスキルや知識を習得し、スムーズに職場に適応できるようにするための合同研修を行う。

・新入社員合同研修、合同入社式の開催 1 回

2 グローバル人材の育成・確保

（1）日本人留学生の人材育成支援（県負担事業、民間寄付事業）

（予算額:20,296 千円）

県内の大学又は岡山県出身で県外の大学に在籍している日本人留学生を対象に、留学先での様々な交流や実践活動に奨学金を交付する。また、県内企業へのインターンシップを行い、地域貢献の志を持つグローバル人材を育成し、県内企業への就職につなげる。

さらに、ものづくりに関心のある理工学系の学生を対象に新たなコースを新設し、県内企業の発展に貢献できるものづくりグローバル人材の育成を図る。

・留学生（学生コース、社会人コース、ものづくり人材コース）への奨学金の支給
・県内企業へのインターンシップ支援及び県内企業研究セミナー

（2）アジア人留学生を活用した海外展開支援（民間寄付事業、自主事業）

（予算額：6,300 千円）

県内の大学に在籍しているアジア地域からの留学生をビジネス人材として育成・確保することで、県内中小企業のグローバル化を支援する。県内中小企業者への就職マッチングや奨学金の給付、情報発信等の総合的な支援を行う。

- ・アジア人留学生への奨学金の支給
- ・県内中小企業等とアジア人留学生との就職マッチング
- ・情報発信

(3) 留学生の県内企業への就職促進、確保支援（県委託事業）

（予算額：8,909 千円）

留学生の県内就職を促進するため、県内中小企業の認知度向上や就職活動に係る知識向上を図るためのセミナー等を開催する。また、国の育成就労制度の創設や岡山県外国人材等支援推進条例の施行等により、外国人材の円滑な受入れや高度外国人材の活用に関する企業向けセミナー等を開催する。

- | | |
|------------------------|-----|
| ・留学生等を対象とした就職支援セミナー | 2 回 |
| ・留学生を対象とした企業研究・就活準備フェス | 2 回 |
| ・県内企業を対象としたセミナーの開催 | 2 回 |
| ・県内企業を対象とした外国人受入相談会 | 2 回 |
| ・外国人材活用セミナーの開催 | 1 回 |

3 おかやま産業情報の発行等（自主事業）

（予算額：9,336 千円）

賛助会員等に対し、財団活動の広報を行うとともに経営の一助としてもらうため、財団の実施する事業や企業向けの支援策等について情報提供する「おかやま産業情報」を発行する。

- | | |
|--------------|---------------------------|
| ・おかやま産業情報の発行 | 年 5 回発行（32 ページ 約 4,000 部） |
|--------------|---------------------------|

4 中小企業の情報化支援

(1) 中小企業の I T 支援（基金事業）

（予算額：11,470 千円）

県内中小企業の I T に対する理解を深め、デジタル化や生産性向上につながる研修会等を開催することにより、I T 人材の育成を支援する。また、県内中小企業からの情報化に関する各種相談や情報提供を行う。

- | | |
|------------------|-----|
| ・I T セミナー、研修会の開催 | 7 回 |
|------------------|-----|

(2) 岡山県産業支援ネットワークの運営（県補助事業）

（予算額：10,136 千円）

県内中小企業の I T 対応を促進するため、岡山県内の産業情報の発信拠点（ポータルサイト）を整備・運営し、県内企業情報等のデータベースの構築を図るとともに、有益なイベント情報、各種支援施策等を発信する。

5 テクノサポート岡山の施設管理（県委託事業、県指定管理事業）

（予算額:39,435 千円）

「テクノサポート岡山」の管理者として、施設内の貸会議室、技術情報ライブラリー、展示室等の管理運営を行う。